

サイボウズ総合研究所株式会社

Cybozu Research Institute, Inc

2010 年 4 月 6 日 サイボウズ総合研究所株式会社 サイボウズ株式会社

IIJ、SaaS 型グループウェア「サイボウズ ガルーン SaaS」を 1,700 名で導入

~企業統合にも柔軟に対応、統一された情報共有基盤でさらなるチームワーク向上を目指す~

サイボウズ株式会社 (本社:東京都文京区 代表取締役社長:青野 慶久 (戸籍名: 西端 慶久) 以下サイボウズ) と、その子会社で、主にクラウド/SaaS ビジネスを手掛けるサイボウズ総合研究所株式会社 (本社:東京都文京区 代表取締役社長:札辻 秀樹 以下 サイボウズ総研) は、株式会社インターネットイニシアティブ様(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:鈴木 幸一様 以下 IIJ)が、SaaS 型グループウェア「サイボウズ ガルーン SaaS (以下ガルーン SaaS)」を IIJ 全社 1,700 ユーザーにて導入されたことを発表いたします。

ネットワーク技術の分野においてイニシアティブを取り続け、日本のインターネット業界をリードしてきたIIJ様は、インターネット接続事業で培ったネットワーク技術をベースとして、メール、セキュリティなどのアウトソーシングサービス、ネットワーク構築からシステムインテグレーション、運用に至るまで、あらゆるニーズに応えるサービスやソリューションを総合的に提供されています。

この度、IIJ全社で活用していた中小規模向けグループウェア「サイボウズOffice 6」および2010年4月1日(木) に吸収合併した連結子会社で利用されていた「desknet's」を統合し、新生IIJ全社で「ガルーン SaaS」をご導入いただきました。これにより、グループ会社統合後の情報共有やチームワークを促進し、さらなる成長と飛躍を目指しておられます。

導入の背景と決め手

IIJ 様では、2001 年から「サイボウズ Office 4」を導入した後、予定調整の効率性が社内から高く評価され、驚くようなスピードで利用範囲が広がり、2007 年には役員のスケジューラーとしても活用されるようになりました。しかし、社員の増加と共に製品パフォーマンスの低下を招き、700 名を超えたあたりからは出勤時間の前後はグループウェアにアクセス出来ないエラーが発生し、社内からも多数のクレームが寄せられるようになりました。情報システム部の検討によるサーバーの増強等ではパフォーマンス向上には繋げることが出来ず、困り果てていた中でスケーラビリティーの向上と運用コストの低減を目的に新しいシステムへの乗換を検討されておりました。

新システム要件として、質の高いサービスを少人数で提供し、今後のビジネススピードにも柔軟に対応するため、自社でのサーバー運用メンテナンスコストをかけず安定した運用ができ、利用規模に応じて従量課金での支払いが可能となる SaaS 型を必須要件として調査しておりました。候補が「ガルーン SaaS」含めた2製品に絞り込まれた際に、機能要件に合致していたことだけでなく、ユーザー向けの再教育コストがかからない点、「サイボウズ Office」のデータが移行できる点が評価され、導入を決定いただきました。

導入後の活用状況

IIJ 様全社で導入された約 2 ヶ月後、合弁子会社である株式会社アイアイジェイ テクノロジー(以下、IIJ-Tech)の統合が発表され、情報システム部としても統一基盤の検討が進められました。IIJ-Tech では全社グループウェアとしてネオジャパン社製「desknet's」を利用されていましたが、共有基盤による業務効率向上とチームワーク向上を目的に「ガルーン SaaS」を共同で利用することとなりました。2010 年 4 月 1 日(木)の統合に先駆け、システム構成の変更やデータ量の増加等を意識することなく、素早くシステム統合することができました。社内運用するシステムはこれまで5年先を見据えたシステム投資計画を立てていましたが、必要な分を必要なときに使えるクラウドサービスのメリットを実感したと、IIJ 情報システム室長 今村様からは喜びの声をいただきました。

今後

IIJ 様では自社向けサービスを自社の展開するクラウドサービス「IIJ GIO」上で運用されています。実際に活用している利用者としての経験と、サービス提供者としての運用ノウハウ、「サイボウズ Office」からのデータ移行ノウハウを生かし、「IIJ GIO」の SaaS サービスとして「ガルーン SaaS」を自社顧客に提案、サービス提供されていく予定です。

マスコミ各社様からのお問い合わせ先

サイボウズ株式会社 社長室 コーポレートコミュニケーション:村松・浅野

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12階

TEL: 03-6316-1160 / FAX: 03-5805-9036 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

サイボウズ総合研究所株式会社 担当:伊佐

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 16F

MAIL: contactus_cri@cybozu-ri.co.jp / TEL:03-6361-2501 / FAX:03-6361-2502

記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照下さい。

http://cybozu.co.jp/company/copyright/other_companies_trademark.html

参考資料

関連特集ページ: 導入事例

http://cybozu.co.jp/casestudy/example/iij/

サイボウズ ガルーン SaaS 概要 (詳細 http://cybozu-ri.co.jp/business/grsaas/index.html) サイボウズの提供するエンタープライズグループウェア「ガルーン 2」の機能をそのままに、システム運用保守業務からの開放と従量課金による柔軟な課金体系で、成長企業の事業拡大、コア業務強化を強力に支援します。

株式会社インターネットイニシアティブ

	M-VA 1 1 - 7 7 1 1 - 7 7 7 7	
URL	http://www.iij.ad.jp/index.html	
設立	1992年12月3日	
資本金	142 億 9500 万円	
代表者名	代表取締役社長 鈴木 幸一(CEO)	
所在地	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング	
事業内容	インターネット接続サービス及びネットワーク関連サービスの提供、ネットワーク・システムの構築・運用保守、通信機器の開発及び販売。「インターネットをもう一つ先の社会基盤に」を目指したクラウドサービス「IIJ GIO」のサービス提供。	

サイボウズ株式会社

URL	http://cybozu.co.jp/
設立	1997年8月8日
資本金	5 億 9,600 万円(2009 年 1 月 31 日現在)
代表者名	代表取締役社長 青野 慶久
所在地	東京都文京区後楽一丁目 4番 14号 後楽森ビル 12階
事業内容	サイボウズはソフトウェア会社として 1997 年に設立されました。誰もが簡単に
	使えることを追求したコンセプトに基づき、ビジネス用ソフトウェアを開発・販
	│売しています。主力製品のウェブ型グループウェア「サイボウズ Office」と「サ
	イボウズ ガルーン」は、現在2万8千社を超える企業様に導入いただいてお
	り、グループウェア市場では、国内トップレベルのシェアを占めるまでに成長い
	たしました。

サイボウズ総合研究所株式会社

	WO THIS 40 IT
URL	http://cybozu-ri.co.jp/
設立	1993年1月22日
資本金	5,000万円
代表者名	代表取締役社長 札辻 秀樹
所在地	東京都文京区後楽一丁目 4番 14号 後楽森ビル 16階
事業内容	サイボウズ総研はサイボウズ製品に関係する付加価値サービスの提供に取
	り組んでおります。サイボウズのグループ会社としてその実績と経験をベ
	ースにお客様の情報系システムの現状調査から、導入コンサルティング、
	導入支援、運用支援サービスなどのトータルソリューションサービスを行
	い、情報の価値を高め、企業の成長のお手伝いします。なお、従来からの
	コンサルティング、システム開発、システム構築を行うシステムインテグ
	レーション事業、CRM/SFA ソフトウェアパッケージ事業に、新たにサイボウ
	ズ製品を中心としたクラウド/SaaS 事業を加え 3 事業を柱に活動しており
	ます。